



深西だより

学校通信 第33号 令和5年12月19日(火) 発行

新編 創りあげた人
新編 豊かさを心で感じる

元ファイターズガール濱野さんから 「好きなことを大切に！」

未来への道しるべ

スポーツ&エンターテインメント 濱野 亜里紗



12月8日 本校体育館で「(1) 活躍する本校卒業生の人生を聞き、自己キャリアを考える機会とする。

(2) 北海道の活性化事例を参考に、今後の地域を支える担い手としての自覚を促す。」ことを目的に、『第3回未来への道しるべ』が行われました。今回講演してもらった卒業生は、昨年「きつねダンス」で一世を風靡した北海道日本ハムファイターズのファイターズガール・キャプテンを務めていた濱野亜里紗さんでした。彼女は深西での高校時代、陸上競技部に所属して跳躍競技やリレー種目で大活躍。卒業後は紋別高看に進学し、看護の道を目指します。猛勉強で国家試験に合格し、札幌市内の病院で晴れて看護職に就き3年後、休日に通っていたファイターズの応援と好きだったダンスができるならファイターズガールに応募しました。そこから5年間ファイターズガールとして、球団選手や応援にくる方々に笑顔とエールを送り続けました。昨年はきつねダンスのブレイクで、様々な人に出会い、様々な場所に行き、様々な貴重な経験をしてきたとのこと。現在はエスコンフィールド北海道で球団職員として、仕事されています。



今回初めて司会を担当しました。質問時間で詰まってしまう場面があり、スムーズな進行は難しいと感じました。今回自分自身の好きなことに対してひたむきに努力していた濱野さんのように、自分もなりたいものに一生懸命努力していきたいと思いました。

(2年生・村上優菜・深川中出身)

国民の義務・税について考える

11月16日 本校校長室で『税に関する高校生の作文』で入賞した服部 静さん(2年生)に深川税務署・花本署長より賞状授与が行われました。服部さんは『ふるさと納税という存在をどう受け取るか?』のタイトルで作文を書きあげました。

日常会話で「税」について考えたり、トピックとして扱う機会が減多にないので、自分なりに調べたことが入賞という結果に表れてとても嬉しいです。この作文を通じて私たちの生活と税は密接な存在であり、買い物をする時、ニュースや新聞で取り扱われた記事を見た時、「自分はどのくらい受け止めるか、考えるか」を意識しながら税に向き合うようになりました。(服部 静・滝川江陵中出身)

12月1日 本校体育館で深川警察署より渋谷さんを講師としてお呼びし「薬物や非行防止に向けた生徒の意識を高め、心身共に健全な生徒の育成を図る」ことを目的に、薬物乱用防止教室が行われました。



1月の行事予定

- 13日(土) 大学入学共通テスト(～14日)
- 15日(月) 自己採点 1学年登校日 冬季休業終了
- 16日(火) 学年集会 基礎力テスト
- 17日(水) 朝の挨拶運動(～19日)
- 18日(木) スクールカウンセラー訪問 いじめアンケート
- 19日(金) 英検1次 入学願書受付(～24日)
- 20日(土) 高1・2総合学カテスト 高2公務員模試
- 22日(月) スキー授業(1年)
- 24日(水) 3学年末考査(～26日)
- 29日(月) スキー授業(2年)
- 31日(水) スキー授業(1年) 生徒会クラブ委員会



最近日大アメフト部による大麻所持事件が話題になったこともあり、今回の講演はタイムリーでした。講師の方によると、違法薬物は興味や好奇心から自ら調べて購入し、少しだけなら止められると思いながら使い続け、依存してしまい脳細胞の破壊が止まらないことを知りました。私たちは、きっぱりと断る勇気と甘い誘惑に打ち勝つための強い意志を持つことが大切だと思います。絶対に違法薬物には手はだしません。

(2年生・滝谷大陸・深川中出身)

第26回「ふるさと川柳」入賞者

【特選】	今田健翔(3年)	・ 大澤愛理(2年)
【入選】	安達 楓	・ 野坂祐華(3年)
	木本瑞泉	・ 稲本健介(2年)
	三好隆太	・ 生川由依(1年)
【佳作】	菊地優梨花	・ 水上遼人(3年)
	矢戸輝弥	・ 加藤零風・村上莉桜(2年)
	後藤梨里葉	・ 大西瑛仁・山石蒼空(1年)

<発行者> 北海道深川西高等学校 担当: 総務部

<電話> 0164-23-2263 <FAX> 0164-23-2264

<E-mail> hukagawanishi-z0@hokkaido-c.ed.jp

<ホームページQRコード>

